

社 報



いい加減に考えていると・・・

体力消耗戦の様相に

リーマンショック以来、仕事の量が極端に減り、それに追い討ちをかけるように価格の急落が始まっています。

企業体力の消耗合戦のようになりつつあります。当社も経費節減に努めることはもちろん、原価低減に最大の努力を惜しんではありません。

それには、皆の行動を、今までより効率的に行う必要があります。



「いい加減に考えていると、いい訳が出る。」、清水建設の瓜生副支店長が言われていました。

仕事でいい訳をしているうちは、一人前ではないと言うことでしょう。プロ野球を見ていても、自らのプレーについて、いい訳をする選手は見当たりません。それは高いプロ意識と、これまでに積んできた努力、周囲の選手の高い能力を考えれば、いい訳など、意味がない事とわかっているからです。

言い換えれば、プロ野球でいい訳をする選手などいない、という事のはっきりしているからでしょう。年次契約で、成績を残せなければ、どうなるかを考えれば、いい訳など意味がなく、ポジションは奪われてしまいます。

しかしながら、一般ビジネスの世界では、良くいい訳が行われます。

「中途半端に考えていると、グチが出る。」、この言葉も、清水建設の瓜生副支店長が、先の言葉に続いて言われた言葉です。

同じように、プロとして真剣に考えていない言動をたしなめる言葉として、言われました。

そして、締めくくりの言葉として、「一所懸命考えると、知恵が出る。」と言われました。

常に高い意識を持っていないと、いい訳やグチが出て、いい訳やグチが出ている間は、知恵が出ないと。まったく「耳」が痛い話であり、自らの仕事振りを反省しなければなりません。

- 「いい加減に考えていると、いい訳が出る。」
- 「中途半端に考えていると、グチが出る。」
- 「一所懸命考えると、知恵が出る。」

不景気の様相がひどくなり、不安な要素が大きくなりつつあります。

こういう時こそ、考えて考えて、考えぬいて知恵を出そうではありませんか。

現状をどう乗り切るかばかりを考えていては、暗くなる一方です。

未来を見据えて知恵を出し、アイデアを出してこそ、現状のピンチも乗り切れるというものです。

ピンチのあとにチャンスあり！です。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

整理整頓は仕事の基本

皆さんの職場は片付けが行き届いていますか。職場は普段から、強く意識して整理・整頓を行わないと、いつのまにか散らかってしまいます。

見た目が悪くなるだけでなく、探し物が見つからなくなったり、仕事の効率も悪くなります。

しかし、何より整理・整頓を行う一番良い点は、モノの整理は意識の整理

につながる点です。

これは大変重要です。

モノの整理・整頓を習慣づけることで、意識の整理・整頓ができるようになります。

そうすると、仕事の順序・重要性・取り組むべき課題などが、あらわになってくると思うのです。

ご安全に！

2009年 安全成績

| | |
|--------------------------|---------|
| ■ 現場災害 H21.1.1-H21.12.10 | |
| 休業災害 | ----- 1 |
| 不休災害 | ----- 1 |
| 物損災害 | ----- 0 |
| その他 | ----- 0 |
| 合計 | ----- 2 |
| ■ 交通災害 H21.1.1-H21.12.10 | |
| 人身災害 | ----- 0 |
| 物損災害 | ----- 2 |
| 合計 | ----- 2 |